



地域と協働する保育実践・保育者養成

社会福祉子ども学科 福祉子ども学専攻

田口 賢太郎 助教

【研究分野】 保育学、地域に根差した保育実践、保育の評価

【キーワード】 保育、地域連携、コミュニティ、保育者養成

【URL】 <https://www.spu.ac.jp/academics/db/tabid334.html?pdid=304tagu>



研究概要

近年、幼児期の保育・教育への公的資金の投入が社会政策的にも効果的であるとの研究の裏付けを得て、保育・幼児教育への関心が社会的にも高まっています。しかし、一方でその関心の集め方には、保育の社会的な意義をただちに経済的な指標に結び付け、あるいは個々の子どもの能力の伸長のみ還元してしまいかねないという危うさもあります。

特色ある保育実践や子どもの具体的な育ちを、「園」内や個々の子どもにとっての意義のみに完結させずに、「地域」や「社会」における意義からも捉えなおしたいと考えています。「保育」の営みが地域や社会にとってどのような意義があるのかを追究し、また保育から「地域づくり」を興していくための基礎的研究に取り組んでいます。

研究紹介

1. 認定こども園におけるカリキュラム・全体的な計画にみる1号・2号（および3号）認定の子どもに提供される「保育」「教育」の差異
2. 保育士養成課程の科目・保育士等キャリアアップ研修内容にみる保育士の専門職性・コアスキルとキャリア展望
3. 保育学研究における（エピソード記述等を含む）現象学的アプローチの意義と課題
4. 保育・教育における「生活」概念の思想史的探究—大正新教育期の言説を中心に—
5. 19～20世紀フランスにおける「道徳」の理論・思想の研究

講座テーマ紹介

これまで自治体・保育所等からの依頼を受けて、以下のような講演・研修等の実施実績があります。

（一般向け講座）

- 男性の子育て・育児参加について（山梨県）

（保育士等専門職者向け講演・研修）

- 記録をもとにした保育の振り返り（鳴沢村・保育所）
- 保育士による保育研究・保育実践の評価（岡谷市・保育所）
- 「保育士等キャリアアップ研修」／保育所等関係職員研修（山梨県）
「幼児教育」「マネジメント」
- 「保育所保育指針」の改定に関する講習（甲州市、韮崎市、大月市、山中湖村）

アピールポイントなど

教育哲学・思想史研究をバックグラウンドに、保育の具体的な実践や保育者養成のあり方を探究してまいりました。保育の具体的な実践においては、背景にある思想—子ども、保護者、保育者、地域の思い—も同時にしっかり「考える」ことを大切にしています。